



1. 取組面積

水田	226 ha
畑	115 ha
草地	— ha
合計	341 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成23年度～

3. 主な構成員

農業者、自治会、土地改良区、その他
(花の会)

4. 主な取組内容、活動写真



安定した水供給のため老朽化した
U字溝をパイプライン化しています。

長屋門のあるお屋敷を彩るコスモス。
種取も毎年行っています。



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、多面的機能支払交付金事業を県下で一番最初に立ち上げた組織です。認定農業者も多く、米、温室メロン、お茶、麦など生産し袋井市農業生産の重要な地域です。今後も、水田のパイプラインを進め、生産性向上を図り、併せてコスモスによる、美化運動を進め農村の活性化を進めていきます。



1. 取組面積

水田	162 ha
畑	24 ha
草地	— ha
合計	186 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成23年度～

3. 主な構成員

農業者、非農業者、自治会、小学校、土地改良区

4. 主な取組内容、活動写真



田んぼの楽校での稲刈り。知恵袋たちが子供たちに手本を見せます。

やれることは自分たちで！の意識を常にもって活動しています。



○活動組織からのメッセージ○

私たちの地域は平坦な水田が広がり、また日本一のクラウンメロン産地です。地元小学校との田んぼの楽校活動は平成19年度以前から実施しており、農業体験を通じて、自然の恵み、農業の持つ多面的機能を子供たちに伝えています。今後は農業施設の整備を行い、観光的要素を取り入れながら活動していきたいと思ひます。

1. 取組面積

水田	— ha
畑	67 ha
草地	6 ha
合計	73 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、自治会、子供会、女性部、壮年団、その他(山崎水利組合、デンマーク牧場)

4. 主な取組内容、活動写真



整備のされていない農道に碎石を引いて農作業をしやすくします。

年度初めには、しっかり点検を行い問題がないか確認をします。



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、袋井市内南東部の小笠山丘陵の西麓に位置します。土壌は、茶・みかんの栽培に最適な砂礫質で、水田はありません。農村環境保全のための活動は個々に継続して行われ、植栽された花や木の手入れ、畑灌施設の清掃・修理保全、グリーンベルトの管理を行っています。

宇刈三澤水と緑の会(袋井市)

～みんなで守ろう ふるさとの水と緑～

1. 取組面積

水田	24.7 ha
畑	2.6 ha
草地	— ha
合計	27 ha

2. 活動内容

農地維持	平成19年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、自治会、子ども会、老人会

4. 主な取組内容、活動写真



農業者、子ども会、老人会と合同で毎年実施しているコスモスの植栽活動(コスモス種まき)

ため池の適正管理。年2回、堤体の除草作業を実施しています。



○活動組織からのメッセージ○

緑豊かな自然環境を大切な財産として、地域住民と協力・交流しあいながら守り、さらに住みよい地域づくりを進めていきたいと思ひます。

1. 取組面積

水田	51.3 ha
畑	1.95 ha
草地	— ha
合計	53 ha

2. 活動内容

農地維持	平成20年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成24年度～

3. 主な構成員

農業者、非農業者、自治会、子供会、花の会

4. 主な取組内容、活動写真



継続活動の水路維持向上のパイプ埋設工事もプロ化して来ました。

綺麗な「コスモス街道」で道行く人の心を癒しております。



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、自治会、花の会のメンバーと一緒に猛暑の中種まきをし、綺麗な「コスモス街道」となり、近隣住民の癒しとなっています。遊休地で育てたさつまいも、もち米を通して、老若男女の参加によるイベントで地域の絆を強め、最近では収穫物でJR主催のさわやかウォーキングのおもてなしに協力し、活動を外部発信しています。

1. 取組面積

水田	148 ha
畑	6 ha
草地	— ha
合計	154 ha

2. 活動内容

農地維持	平成20年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者・部農会・自治会

4. 主な取組内容、活動写真



ため池の堤体法面の草刈りを地域住民で実施

袋井市の市花であるコスモスを景観作物として植栽



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、圃場整備事業により基盤整備を概ね完了しているが、整備後20年以上を経過し、農業用施設の老朽化が進んでいます。農業用施設の修繕に優先的に取り組むことで長寿命化を図り、大規模農家が営農しやすい環境づくりに努めています。

沖山梨つぼみの田んぼ(袋井市)

～みんなで守ろう！水田広がる月見の里～

1. 取組面積

水田	14 ha
畑	3 ha
草地	－ ha
合計	17 ha

2. 活動内容

農地維持	平成20年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成27年度～

3. 主な構成員

農業者、非農業者、自治会、土地改良区、子供会

4. 主な取組内容、活動写真



子供たちと一緒に田んぼの生きもの調査を毎年開催

稲わらを使った「しめ縄作り」を若手に伝承



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、山梨(山無し)の地名のとおり、山などの遮るものがなく、お月見の最適地だったため、古来から「月見の里」と呼ばれてきました。この恵まれた地形条件のもと、水稻やメロンの栽培が盛んに行われており、そんな農村風景に私たち住民は癒やされています。

下山梨環境保全の会(袋井市)

～月見の里・やまなしの水田はみんなで守って今もくまなし～

1. 取組面積

水田	77 ha
畑	1 ha
草地	— ha
合計	78 ha

2. 活動内容

農地維持	平成20年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成23年度～

3. 主な構成員

農業者、自治会、女性部、老人会、青年会、中老会、子ども会、部農会、保育園

4. 主な取組内容、活動写真



市の花・コスモスを構成員で育て、秋のコスモス祭に地域の皆が参加

地域の保育園児と、水田でどろんこ教室、生き物調査、稲刈を実施



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、大部分が水田で、土地改良から40年以上が経過し施設の老朽化が進んでいるため水路を中心に施設の更新をしています。また、混住化などによる住民意識の多様化もあり、農業への理解を深めてもらうため地域ぐるみの活動を積極的に実施し、保育園と連携した生き物調査や農業体験なども継続しています。

一本松の会(袋井市)

～太田川 原野谷川合流の平地田園地帯～



1. 取組面積

水田	32 ha
畑	1 ha
草地	— ha
合計	33 ha

2. 活動内容

農地維持	平成20年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成25年度～

3. 主な構成員

農業者、自治会、老人会、子供会

4. 主な取組内容、活動写真



河川小堤防の竹や笹狩りを会員で春・秋の年2回実施しています

農業体験の為、毎年さつまいもの栽培をして、収穫後焼き芋の試食



○活動組織からのメッセージ○

この地域は 水稻の田園地帯です。四季折々の田園風景を見ながら日々の暮らしをしています。
地域内でのコミュニケーションを高めるために活動を通して、楽しい時間が過ごせる機会を作っていきたいと思
います。

大日ほたるの里環境保全会(袋井市)

～蛍舞い笑顔あふるる安らぎの里～

1. 取組面積

水田	15 ha
畑	6 ha
草地	— ha
合計	21 ha

2. 活動内容

農地維持	平成20年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	令和元年度～

3. 主な構成員

農業者、自治会、蛍遊会、女性部、子供会、部農会、あぜ道会

4. 主な取組内容、活動写真



休農地を活用したレンコンの栽培
/ 収穫

上前田区域への灌漑用水安定供給を図るための水路更新工事



2019/9/4

○活動組織からのメッセージ○

大日地区は、宇刈川最上流部に位置し西北東の三方を里山に囲まれ、蛍が生息する自然環境を有していますが、利用されない農地が増加傾向にあります。

この未利用地を活用し、潤いのある環境を創造すると共に、地域ふれあいの場を作っていきます。

村松西農地・水保全の会(袋井市)

～老若男女が憩えるのどかな田園風景～

1. 取組面積

水田	9.7 ha
畑	0.5 ha
草地	— ha
合計	10 ha

2. 活動内容

農地維持	平成25年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者、自治会、部農会、子ども会、シニアクラブ

4. 主な取組内容、活動写真



地元の子もたちにジャガイモの収穫体験をしてもらいました。

毎年開催しているコスモスまつり。餅つきやお芋掘りなど、子どもから大人と一緒に楽しめるイベントです。



○活動組織からのメッセージ○

この地域は、従来から地盤や水利が悪く耕作されない遊休化した水田が広がっていましたが、ここ数年、地域の努力によって再生されつつあります。美しい田園風景を次世代につないでいくため、農地の保全是もとより、コスモスやソバなどによる景観形成、ジャガイモやサツマイモの収穫体験など、地域が一体となって農地の環境保全に取り組んでいます。

1. 取組面積

水田	— ha
畑	160 ha
草地	— ha
合計	160 ha

2. 活動内容

農地維持	平成26年度～
資源向上支払(共同)	—
資源向上支払(長寿命化)	—

3. 主な構成員

農業者

4. 主な取組内容、活動写真



どのようにしたら農地を守れるか。
皆さんの意見は？

よし草を刈ってきれいにしましょう。



○活動組織からのメッセージ○

みどり豊かな小笠山をバックに、自然と緑を大切に守って農業を維持し、今後の活動は、パイプライン等の老朽化が進んでいるため、随時、漏水箇所等を直し、有効利用していきたいと思ひます。



1. 取組面積

水田	960 ha
畑	1 ha
草地	— ha
合計	961 ha

2. 活動内容

農地維持	平成25年度～
資源向上支払(共同)	平成26年度～
資源向上支払(長寿命化)	平成25年度～

3. 主な構成員

農業者、営農組織、非農業者、土地改良区、その他(水利組合、大野分会、梅山分会、西ヶ崎分会、笠原分会)

4. 主な取組内容、活動写真



長寿命化の更新工事。一部、直営施工で実施しています。

毎年、子供会を中心に生きもの調査を実施しています。



○活動組織からのメッセージ○

この地域は県下屈指の穀倉地帯であり、効率性と経済性を有する農業が営まれています。老朽化が進んだ農業用水利施設の整備更新を計画的に実施しています。近年はジャンボタニシの被害が増え、環境に配慮しつつ駆除を行っています。また、施設整備は大雨による災害の防止にも役立つと考えて今後も整備していきたいと思ひます。